



ENAGIC GLOBAL E-FRIENDS

Vol 207 Japan Edition
2018 2月号



Enagic 2018 Mission:
真の健康を世界中へ広めよう!

Distributor Profile: 6A2-3 Frederique Mollett- USA



USAロスで昇格認定式＆ボーナス授与式を開催！

1月13日、エナジックUSAの所在地であるカリフォルニア州トーレンス市のマリオットホテルで昇格者認定式などのグローバルイベントがおこなわれました。午前中に6A2-3(以上)販売店による国際会議が開かれ、エナジックビジネスのいっそうの普及を図るため、団結して取り組んでいくことが全員で確認されました。

昼食をはさんで、午後2時から大城博成会長による特別セミナーがおこなわれました。大城会長はエナジックの100万ファミ



壇上であいさつをする大城博成会長&八重子常務夫妻。左は大城博樹常務



パーティで大城会長夫妻と有力販売店が乾杯の音頭を

リ突破を支えたのは「あなたの成功のために良かれとお節介する」エナジックスピリッツにあると語り、「これからも一人ひとりがそれぞれのミッションを自覚し、一致団結してがんばりましょう！」と満場の参加者に力強く呼びかけました。

次いで、有力販売店によるビジネストレーニングが実施され、各トレーナーはそれぞれの流儀に基づいて、「情けの和」を広めるためのノウハウを惜しみなく披露しました。その後、カクテルパーティと「E8PA」カードメンバーのミーティングをはさんで、午後6時からメインイベントの（新6A以上）昇格者認定＆ボーナス授与式セレモニーがおこなわれました。各国から参加した昇格者らは壇上で認定証やボーナスを受け取ると満面の笑みを浮かべていました。



勢ぞろいしたトップリーダーたち



ホテルの会場は満員に



認定証を受け取り喜ぶ昇格者の皆さん



2018
Global Recognition Ceremony
in Los Angeles
A Revolution in True Health!



ボーナスをゲットした販売店の皆さん



Thomas More



販売店が活発にボランティア活動を展開！

昨年12月にインドネシアのトップリーダー、ジョコ・トリヤディさん率いる「501 Systemチーム」が各地でボランティア活動をおこないました。ジャカルタでは多くのチームメンバーが献血に協力し、インドネシア赤十字社(PMI)から深く感謝されました。

またバリ島では困窮者に対する生活支援の一環として還元水や食料を無償提供し、たいへん喜ばれました。文字どおり「情けの和」を広める実践で、ジョコさんは「今後もこうした活動を積極的におこなっていきたい」と語っていました。



箱詰めの還元水をトラックに載せるジョコチームメンバー



磯部本部長がカナダでトレーニングを実施！

1月23～28日の間、カナダの3カ所(トロント、バンクーバー、カルガリー)で4回にわたり、磯部勝正グローバルトレーニング本部長がビジネストレーニングをおこないました。中国系の人たちが多い会場では中国語訳を付けて実施され、たいへん喜ばれました。

磯部本部長はそれぞれの会場でほぼ丸一日を費やしてパワフルなトレーニングをおこない、参加者に感動を与えました。



終了後に参加者が記念撮影(トロント会場)



熱心にトレーニングに励む参加者(カルガリー会場)



Italy

大城会長夫妻も参加し セレモニー開催！

昨年、新オフィスへの移転をしたイタリア支店が、大城会長夫妻の参加も得て盛大に「テープカットセレモニー」をおこないました。同時に昇格者認定も実施したいへんな盛り上がりを見せました。



大城会長の“指導”でカチャーシーを踊る！



参加者で埋まった支店の会場



何度も繰り返された大城会長との記念撮影



笑顔で認定証を
受け取る昇格者



Sas Leaupontinite



Stefano Mattei



Erwin Salist Pobre



Heloisa Checon Duarte



Benedetta Lupo

日本のトップリーダーに スペシャルインタビュー！

石井恵子さんと中村明俊さんが語る 「今年を飛躍の年に！」



日本の販売店活動を引っ張るトップリーダーとして活躍中の石井恵子さん(6A18-5)と中村明俊さん(6A7-6)に今年の抱負や希望などについて聞いてみました。

まず2人が共通して語っていたのは、これまでの努力が実り、今年を飛躍の年にするための「土台作り」ができたのでは、という認識です。具体的には若い人たちの参加が目に付くようになったと言います「ビジネス志向の若い層に参加してもらうことが大切です」と石井さん。若い販売店が多くなれば、エナジックビジネスの将来を展望できるため、中村さんも「もっと多くの若者たちを引き付けていきましょう」と呼びかけていました。

若い層は一般にITに詳しくSNSなどを活用して素早く広く展開していく能力があります。若い人たちには新たなウェーブを巻き起こすよう期待したいものです。

グローバル展開にも尽力

「日本発グローバル化の推進」も大きな課題と2人は話しています。実際、中村さんは昨年、北欧や北米、ドイツからタイ、インドネシア、バングラデシュ等10カ国でセミナーをおこないました。「今年も力を入れたい」と語っています。

石井さんもこれまでに香港や中国本土などを訪れ、現地の多くの販売店にビジネス・ノウハウを伝えてきました。加えて今年はベトナムでもセミナーを実施したいと意欲を燃やしています。

これとは逆に、「海外のトップリーダーに日本へ来てもらい、セミナーをしてほしいですね。わたしたちも協力しますから」と中村さんはいいます。とくに急速に発展する国のトップリーダーの話なら、刺激になり意欲を高めることにつながるのでは、というのです。もちろんこれは、一昨年来、急速に普及を始めた「在日」フィリピン人やインド人の間でのエナジックビジネスのいっそうの拡大のため、という意図もあるのでしょうか。

グローバル化とは当然、日本も含む現象を指すですから、海外の販売店が日本でセミナーを実施することも、その一環としてあってしかるべきと思えます。ともあれ、2人のリーダーは「日本には底力があります。これまでの経験を活かし、もっと自信をもって販売店活動に取り組んでいきましょう!」と力を込めて語って話を終えました。



インドネシアのセミナー終了後に参加者と記念撮影する中村明俊さん
(2列目の左から6人目)



石井グループの在日フィリピン人の皆さんと写る石井恵子さん
(前列左から2人目)

Sports Flash

エナジック・スポーツフラッシュ

エナジックゴルフアカデミーの生徒は世界をめざす！



シーサーカップ開催を報じる
「沖縄タイムス」(2月8日付)

エナジック美浜ボウルで日本代表が
冬季キャンプ実施。
エナジック所属の2選手も参加！



練習に励む村濱裕紀選手



合宿の模様を大きく報じた『琉球新報』(1月11日付)

2月11～12日にエナジック瀬戸内カントリークラブで第11回「2018シーサーカップ」がおこなわれます。これは中学高校男子、中学高校女子、少学男女の3つの部門に分かれたジュニアの大会ですが、この先には世界へと開かれた道が待っています。

それが「エナジックチャンピオンシップ2018アジア大会」(4月21日~22日／エナジック瀬戸内カントリークラブ)への派遣であり、ここで優秀な成績を収めると、各種の全国大会(たとえば「美咲レディースカップ」や「カンサイカップ」など)へ派遣されますし、さらにはアメリカ・ロサンゼルスで8月におこなわれる「AJGAエナジックジュニアチャンピオンシップ2018」への出場権も得られるのです。

すでに1月28日に開催された「エナジックオープンゴルフトーナメント」(小学生予選)で上位18人がシーサーカップへの参加資格を獲得済み。予選のない中学高校の選手たちも含め、エナジックゴルフアカデミーで学ぶ生徒たちは、シーサーカップを通じて世界へ羽ばたくゴルファーをめざしています。



1月9日から14日まで、エナジックボウル美浜（沖縄県中頭郡北谷町）で全日本ナショナルチームが合宿をおこないました。男女合わせて23人の選手が参加。うち3人が沖縄県勢で、さらにそのうちの2人がエナジックボウル美浜の村濱裕紀と幸喜将太でした。村濱選手は「全員がライバルという気持ちで負けないように」と合宿の抱負を語っていました。

全日本の監督はエナジックボウル美浜の下地賀寿守代表取締役が務めています。下地監督は取材に答えて、合宿の意義だけでなく「ボウリングの五輪競技入りにつなげたい」と将来の展望も語っていました。いずれにしろ、ボウリング界における沖縄とエナジックボウル美浜の存在感の大きさが示された合宿でした。また、合宿の模様はローカルのテレビ局や新聞が大きく扱い、地元の選手・監督に寄せる期待感の高さがうかがえました。

沖縄から世界へ サクセスストーリー 大城博成

第26回

創業40周年記念イベントを沖縄で開催!

前身の日本シグマック社を引き継いだエナジック社は2014年に創業40周年を迎えた。その記念イベントの会場を東京にするかロスアンゼルスにするか、戦略的な発想が鍵となる。東京を会場にすればアクセスが超便利。ロスアンゼルスやラスベガスにすれば4,000~5,000人の集客は射程距離にある。西海岸の会場なら東南アジアからの販売店も観光を兼ねて大勢集まるであろうと予測できる。しかし、大城は40周年の記念事業は“エナジックの原点”沖縄で、と決断した。

世界からトップ販売店が続々と那覇空港に足を踏み込んできた。英国、フランス、イタリア、中近東、アフリカ、アジア諸国、アメリカ、カナダ、メキシコ、南米と数えればきりがない。20数カ国の中から、また120もの輸出先の国々から1,000人近くの販売店、関係者が集合し、40周年グローバル・コンベンションは華やかに、賑やかに開催、祝われた。多くの販売店が飛行機を何度も乗り換えてこのコンベンションに参加した。オランダから駆けつけた販売店のピーター・ショー氏は初めての沖縄に大いに刺激を受けた一人である。彼のお祝いの言葉を紹介しよう。

「堅実で信頼できるパートナーを持てることはとても安心です。エナジック社と大城会長、40周年おめでとう。この輝かしい実績に到達した会社は多くはありません。この業界でキャリアを築こうと決心した私たちにとって、このような堅実で信頼できるパートナーをもつことは安心です。これからも末永く共に歩み続け、この本当に素晴らしい会社のビジョンを通じて、何百万人の人々の人生を変えていくことを楽しみにしています」(40周年記念プログラムから転載)。

世界の販売店からたくさんのお祝いの言葉が送られた。どこの企業が、一体、このようなグローバル・コンベンションを沖縄で開催したことがあるか。筆者も沖縄出身だが、見たことも聞いたこともない。失敗に次ぐ挫折、挫折に次ぐ失敗で転落した一人の男が今、花道を歩く姿は多くの人に希望と夢を与えないではない。彼が歩く花道は一本だ。しかし、それぞれが自らの花道を切り開くものだ。



沖縄の巨大会場で催された40周年イベント

NYで初のセミナーを開催

2004年、大城はNY支店のオープン・セミナーに参加するためにやってきた。ニューヨークJFK国際空港からマンハッタンの中心街の事務所に向かう。タクシーの窓越しに見えるマンハッタンは、白い雪の山で埋まり、まるで沖縄の白い砂浜とダブって見えた。小さな島からこの世界の金融、経済の中心、大都市ニューヨークに進出を果たしたのだ。その最初のセミナーだったが、大雪とあって参加者は少ない。

セミナーを済ませ、大城たち一行はラガーディア空港からワシントンD.C.に向かった。アメリカの旅行は慣れているが、ワシントンD.C.は初めてだ。それに翌日はプッシュ大統領を垣間見ることができる。大城の胸の内には“どよめく”何かが走ったに違いない。ホワイトハウスの前に立ち、小さな島の男は何を見たのであろうか。投宿したホテルは由緒あるWillard Intercontinental Hotel。このホテルからホワイトハウスは目と鼻の先だ。リンカーン大統領の選挙本部として貸し切られた歴史的なホテル。「大統領の館」として知られ、歴代大統領や外国の要人たちが宿泊する名門ホテルだ。

はたして、このホテルには明治維新の頃、日本政府が派遣した岩倉使節団の一一行が宿泊したと聞かされた。ホテルはそのことを誇りとしてか、今もPRに使用しているようだ。同使節団はアメリカとヨーロッパ諸国に派遣された大使節団であり、政府首脳や留学生らの一一行が投宿したようである。こんなエピソードがある。使節団のほとんどが洋装であったが、岩倉だけ侍姿の鬚と和服で洋行した。しかし、同行の息子に説得されシカゴで断髪、その後は洋装で旅をしたという。その使節団の通訳を果たしたのが新島譲だ。彼は英語学校を開設し、後々、キリスト教主義の同志社大学を開校する。使節団の中には日本の文明開化に貢献した著名な人物たちが顔を並べている。伊藤博文、大久保利通、等々。彼らはアメリカに8ヶ月滞在し、大西洋を渡ってヨーロッパに旅立った。



【前原利夫・著
『小さな島から世界を飲む!』より】

はっちの 「電解水のある生活」



強酸性電解水でポットの湯アカ落としに挑戦！

まだまだ寒い日が続きますね。今年の日本列島は1月下旬から大寒波に襲われたりして、いつもの冬よりずっと寒く感じられます。

そんな寒い日にはコーヒー、紅茶、日本茶など温かい飲み物で身も心もあたためたくなりますね。わたしは紅茶党で、毎日少なくとも3杯は飲んでいます。そのさい欠かせないのが電気ポットですよね。

紅茶を淹れようと思ったとき、いちいちお湯を沸かす手間が省けて、いつでも手軽に楽しめる。ポットはもはや生活の必需品です。

■カルシウムがお湯の出を妨害

しか～し最近、ウチの電気ポットのお湯の出がとても悪いんです。マグカップに湯を注ぐにも時間がかかるショーガー(××)。

そこでポットの中を覗いてみると、やや！ 内側に白い斑点がこびりついていて、底をみると白い粉みたいなものが湯の出口になる金具部分をふさいでいるのですよ(@@)

これじゃ、お湯がスムーズに出てこないワケです。この白い粉や斑点は水に含まれているカルシウムが長い間に残ったもの

で無害です。しかしながら、水ですぐにでもスポンジでゴシゴシやっても、取り除くことができません。



■洗浄力抜群の強酸性電解水

無理矢理こすると、ポットの内側を痛めてしまいます。ポットの湯アカ落としには、酢水やクエン酸水を使って落とす方法もありますが、強酸性電解水でもクリーニングできるみたい！

そこでまず、強酸性電解水をポットに注いで、クリーニング開始。強酸性電解水の洗浄力で白い斑点を落とし、さらにポットの中を除菌します。

洗浄が終わったら、強酸性電解水を水道水でよく洗い流します。洗い流した後は、ポットの内側をよく乾燥させてあげるといいですね。

■やかんとティーカップもきれいに！

同様にやかんにこびりついた湯アカもこの方法でクリーニングすることができるだろうと考え、さっそく実行しました。みごと、きれいになりましたよ。

だったら、ほかの食器類でも同じ効果があるのではと、ティーカップに付いていた茶シブ落としにも強酸性電解水を使ってみました。これもみごときれいに！

あなたもぜひトライしてみてください。せっかく還元水のような良い水を使っていても、水を沸かす道具や飲むための食器がきれいにされていないと、なんだか興ざめですからね(^^;)。

インドネシア・ジャカルタ

Ishinabe 美卵
みう

住所: Jl. Jendral Sudirman,
Kav 61-62 Summittmas 1,
Lt 1 Jakarta 12190
電話:+62 21-27510033
営業時間:11:30~14:00/17:00~22:00(月~金)
11:30~15:00/17:00~22:00(土)
定休日:日曜日

加賀料理とインドネシア料理のコラボを電解水が引き立てる!



(左から)松田由美さん、刺身料理担当のイトさん、松田さんの母親で和食をプロデュースする直美さん、弟でマーケティング担当の武彦さん

インドネシアの首都ジャカルタの「スティルマン通り」といえば、日本の丸の内のような瀟洒なオフィス街である。「美卵」はその通りにそびえ立ち、住友商事など多数の日系企業が入居している住友ビルの1階にある。抜群のロケーションとともに、金沢の「加賀百万石」料理とインドネシア料理がコラボする華やかで凝ったメニューを取りそろえ、とくに日系企業に勤める人たちには大人気の店だ。

もともと別のメラワイ通りに同じ名の店を構えていた。これが評判を呼び、「ではもう1軒」となり、16年8月にオープンした。オーナーは松田由美(インドネシア名Yumlati)さん。もちろん金沢の出身である。元客室乗務員として世界を巡っていた彼女は、とある縁から知り合ったインドネシア人男性と結婚。ジャカルタに居を定めた(いまは国籍もインドネシア)。そして持前の積極性と旺盛な独立心が起業家スピリットを育み、飲食店のオーナーとなったのである。

新しい美卵では日系企業の社員を中心にランチは込み合ふほどの人気があり、夜は主に日系企業の接待などに使われるが、幅広い年齢層の地元の人たちも日本食を楽しみにやって来る。また、1,000m²もの店の広さを生かし、各種イベント

やパーティ等がおこなわれることも多い。単に食事を楽しむだけではない「多用途プラザ」といった趣があるので。

レベラックは知人に勧められて購入した。「もともと母親が飲食業で電解水を使うメリットを知っていましたので、すぐに導入しました」と松田さんはいいう。



シックな雰囲気の店内



店がもっとも賑わうランチタイム

調理分野では炊飯と刺身や生野菜、肉類の鮮度向上に還元水を使用し、アルコールを割る水やチェイサー、コーヒーなどにも活用して大好評という。また、店内に飾った植物の水遣りに還元水を使うことで鮮やかさが増すうえ、水道水よりずっと長持ちすると松田さんは喜んでいる。

それだけでなく、健康を考え、松田さん以下、すべての従業員が還元水を飲用しているという。また、衛生管理の一環としてまな板などすべての調理器具の除菌に酸性電解水を使い効果をあげている。

有機野菜のパリパリスティックサラダ、金沢名物の自家製漬け物(大根寿司等)、刺身盛り合わせといった美卵の人気メニューを始め、すべての料理はおいしいだけでなく電解水を活用した安心安全な仕上がりとなっているのである。

If you know of any unique use for electrolyzed water, we'd love to hear from you! 電解水のユニークな活用法を募集中!

●Please send information to the Public Relations Department.

情報は広報室まで／e-mail:kouhou@enagic.co.jp



新コンプライアンスシリーズ

わたしたちの法令順守宣言！

流通ジャーナリスト

おお ぐり じゅん
大栗 準

No.9

特商法に新設された3つの禁止行為

2017年12月1日に、連鎖販売取引（ネットワークビジネス）や訪問販売を規制する特定商取引法が改正施行されました。これによって、業務停止命令の最長期間が1年から2年に延長され、違反時の罰金上限額に至っては300万円から一気に1億円に引き上げられました。

このように厳罰化が進んだことは、以前、このコーナーでご紹介した通りです。今回は改正特商法であり注目されていないけれども大切なポイントに触れたいと思います。

今回の改正では「金銭借入や預貯金の引き出し等に関する禁止行為」というものが新たに導入されました。

具体的には次に挙げる三つのことが、特商法の禁止行為として明示されました。

① ATMなどへの連行

改正特商法の施行規則では「契約の相手方の意に反して貸金業者の営業所、銀行の支店その他これらに類する場所（ATM等）に連行すること」が禁止行為に加わりました。

このような規定ができたのは、「お金がない」と断っている消費者を、無理やり金

融機関のATMなどに連れて行き、お金を下ろさせ契約を迫る、といった悪質な事例がみられたためです。

そうした無理強いの勧誘は決しておこなわないよう気を付けてください。

② 支払い能力を虚偽申告させる行為

クレジットや借入などを申し込むときの書面では、年収や預貯金、借入状況など

ら高めに書いておきな」などと勧める行為は、完全に違反ということになります。これも絶対にしてはなりません。

③ クレジット、借入、預貯金の引出しなどに関する迷惑勧誘

販売対象者との「個別クレジット契約」や、「金銭の借入に関する契約」、さらに預貯金の引出しをさせるため、「迷惑を覚えるような仕方」で勧誘することも禁止されました。

「迷惑を覚えさせる勧誘」とは、たとえば「長時間にわたり勧誘すること」や「執拗に何度も勧誘すること」などです。「銀行からお金を引き出してくればすぐ契約できるでしょ」などと言って何時間も消費者宅に居座るといった行為はこの違反に当たると考えられます。



無理に支払わせる行為は絶対NG！

の「支払い能力に関する事項」の記載を求められることが少なくありません。こうした事項について、勧説している相手に、「虚偽の申告をさせる」行為が法律違反に当たるとされました。

たとえば、「お金が足りない」と言っている消費者に、サラ金からお金を借りさせるため、「年収が少ないと審査が通らないか

以上の3つの違反行為は、行政処分の対象になります。「お金がない」と言っている人に対して契約を無理強いすることがないよう、十分に気を付けてビジネスに取り組んでください。

福寿社会を切り拓く— 丹羽式【融合医療】の A to Z



丹羽正幸
(丹羽クリニック院長)

花粉症には酸性電解水による「鼻うがい」を!

1月下旬から2月にかけて日本列島を寒波が襲い、各地でいろいろな被害が頻発しました。誰しも「春が待ち遠しい」と思ったことでしょう。ところが「春は嫌だ」と思う人たちも相当数、存在します。そう、春は花粉症の季節でもあるからです。

花粉症の要因は、4月からはヒノキ、6月から8月にはイネ科植物、秋はブタクサやヨモギなどの花粉ですが、春は圧倒的にスギ花粉によって引き起こされます。そこで春(3月)の前に発行されるこの2月号で、融合医療による花粉症対策を取り上げてみましょう。

■いまや“国民病”に!

花粉症とは体内に入りこんだ花粉に対して人間の体が起こす免疫反応で、くしゃみ、鼻水、涙が代表的な症状です。

いまや日本国民の3割が花粉症にかかっているとされ、「国民病」といっても言い過ぎではありません。そしてその対策は「早いほど良い」のです。いま、ただちに予防策を取れば、症状の出るのが遅くなるし、出ても軽く済みます。

融合医療の立場でもっとも大切な予防

策は体質改善による自然治癒力の向上です。自然治癒力とは人間が本来持っている能力で、これを高めて身体の健康を維持増進することこそ、融合医療の基本的な考え方なのです。

体質を改善するためには漢方が効力を發揮してくれます。わたしが花粉症で苦しんでいる患者さんを診た経験からいと、身体にむくみがあつたり貧血があつたりする人が多いのです。こうした負の体質が皮膚や粘膜の弱体化につながります。

これらを改善するためにいろいろな漢方薬が存在しますが、中でも「小青龍湯」は優れもので、寒い冬の間に冷えた身体に溜まった水分を取り除く作用があるうえ、漢方薬には珍しく比較的即効性もあるのです。

■酸性電解水で効果アップ!

花粉症対策でほかに重要なのは、免疫機能のバランスを保つことです。ビタミンCにはその働きがありますし、アレルギー症状を抑制する副腎皮質ホルモンの分泌を促す働きもします。またビタミンAには粘膜の質を高め、アレルギー症状を引

き起こす要因となるアレルゲン(抗原ともいいます)から身体を守る免疫物質を作るモトになります。

このほか、身体を温めアレルギー症状を抑える成分を含む根菜類や柑橘類の摂取もお勧めですね。

これらとは別に、粘膜に付着した花粉を洗浄する「鼻うがい」という方法も効果的です。普通の水道水ではなく酸性電解水を使うより効果的でしょう。まず酸性電解水を35~36度程度に温め、そこに塩を少量入れてよくかき混ぜ、ストローで鼻から吸って口または鼻から出します。

これにより粘膜や粘液の状態を改善し、粘膜の代謝を活性化する効果がありますし、酸性電解水の特性から花粉に限らず付着した雑菌類を洗浄してくれます。

レベラックをお持ちで花粉症に悩まれている皆さんはぜひ、酸性電解水を使った「鼻うがい」を実行してみてください。この方法なら花粉が飛ぶ前でも飛ぶようになってからでも効果がありますよ。

丹羽正幸(にわ まさゆき)

埼玉県熊谷市出身。1973年、横浜市立大学医学部卒業。
76年、米国カリフォルニア大学サンディエゴ校外科研究室研究员。
78年、横浜市大付属病院第二外科勤務。
81年、城西歯科大学(現・明海大学)外科学講座講師を経て、88年、丹羽クリニックを開業、現在に至る。
国際融合医療協会設立发起人・現理事、日本健康科学学会理事、日本東洋医学会会員。
『アトピー全快 汗を出すのが正しい』(青春出版社)、『アトピーは、こうして治す』(長崎出版)など著書多数。

エナジック・イベントニュース



エナジックジャパン西日本の拠点が
新大阪駅前に開設

2018.2月18日(日)

拠点開設を記念して
大城博成会長の特別講演会を開催！

時間 15:00~19:00

会場 コートヤード・バイ・マリオット
新大阪ステーション

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4 丁目 1 番 45 号

新大阪八千代ビル 1F AB 号室
TEL/06-6152-5407 FAX/06-6152-5408

株式会社 エナジック
新大阪プラザ

大阪市淀川区宮原 4 丁目 1 番 45 号
新大阪八千代ビル 1F AB 号室
TEL/06-6152-5407 FAX/06-6152-5408

インド総責任者 KAZが 日本縦断特別セミナーを！



インド地域でエナジックビジネスを急成長させている
Kazが日本の飛躍を願って特別セミナーを実施！
急成長の秘訣とノウハウを知る格好の機会です。
ふるってご参加を！

2/17(土)13:30~サロン沖縄
19(月)13:00~新大阪プラザ
21(水)13:30~東京支店

IE Enagic®

2018 E8PA Global Convention in Okinawa

- Mr. Ohshiro's Birthday Celebration -
March 17, 2018

チケット
申込に関するお問合せは
最寄りの支店まで！

- 3/16 ゴルフコンペ
(エナジック瀬戸内カントリークラブ)
- 3/17 Global Convention 2018
9:00 受付開始
10:00~12:00 6A2-4(以上)会議
12:15~13:30 ランチ
15:30~17:00 6A2-3「トレーニング」
18:00~21:00 昇格認定式&パーティー

<https://www.enagic-convention.com/2018/>



2017.12月度新6A到達

6A以上のご紹介

6A

- JESSICA VIDAL GLYDE (オーストラリア)
- LAN LI TING (香港)
- SALEX INVESTMENT TRUST (オーストラリア)
- CHEN SHANG WEN (香港)
- ADIENE BORGES CAMPOS ME (ブラジル)
- S RAMASWAMY MURALIDHAR (インド)
- EUGENIA B. BUGA USAIN (カナダ)
- KUSHI PONNAMMA K P (インド)
- AMHERSTIA YVONNE VILLEGAS (カナダ)
- ABHINANDANA TONDABAVI (インド)
- LIVING FOUNTAIN INC (カナダ)
- SURENDRA KUMAR (カナダ)
- JILL BRIDGEN (カナダ)
- SATRAL SAGAR (インド)
- AMS WATER CORP. (カナダ)
- GANGOLJU RAVI (インド)
- SWITCH TO HEALTH INC. (カナダ)
- VVILAYA CHANDRA BOSE (インド)
- MOZIGAN FARZAM (カナダ)
- SUDHEESH PULIKAL (インド)
- PAULINE S. GAUDETTE (カナダ)
- VINOD KUMAR K UNNI (インド)
- JALAL NAJAF ZAITOUNI (ドバイ)
- ANAND RAJAN (インド)
- ANTONIO DOMINGOS TRIGO MATEUS (ポルトガル)
- TAKAHASHI JUDITH INFECTANA (日本)
- ELEANOR A. FUKUDA (日本)
- RENE ANDRE SCALABRINI - LICHTWISSEN RS (スイス)
- FOO BOI SI (マレーシア)
- WONG LEH HUNG (マレーシア)
- LATOUR DOMINIQUE (フランス)
- CHIN SHAW KANG (マレーシア)
- JUGEUR CHRISTOPHE (フランス)
- SIM HUI TENG (マレーシア)
- KANGON OOD (ブルガリア)
- TOH YONG HUAY (マレーシア)
- TEOCAR S.R.O. (スロ伐キヤ)
- MARIA ESTELA ANN CABAHUG #2 (フィリピン)
- KIM DIBLEY (イギリス)
- KANGEN INFINITY (シガボル)
- GO PLUS IBIZA SL (スペイン)
- LEVAN LIEM (アメリカ)
- KRISTIAN KLCAN (イギリス)
- MEGAN PADILLA (アメリカ)
- ZHOU TAO (香港)
- JESSELYN MIRANDA (アメリカ)
- LIU YAN (香港)
- HIEP T NGUYEN (アメリカ)
- LUO XIAOHONG (香港)
- TOP SHELF WATER LLC (アメリカ)
- HU SHOU QIN (香港)
- DEBORAH KAREN BURKE (アメリカ)
- HUANG WAN JUN (香港)
- JAMES E GILLILAND (アメリカ)
- GUO QIU YUN (香港)
- LOVE TO BE WELL LLC (アメリカ)
- DENG YONG JIE (香港)
- GLORIA LYNN GARDNER (アメリカ)
- KONG XIANG CHENG (香港)
- TIMOTHY JOHN OCONNOR (アメリカ)
- HU KAI QIANG (香港)
- JAIME S TOLENTINO (アメリカ)
- FONG MAN YU (香港)
- BACH TRUC CHE (アメリカ)
- WU XIANGQUN (香港)
- LOUIE THAN (アメリカ)

6A2

- FAST TRACK INVESTMENT TRUST (オーストラリア)
- ENERGIC WATER (カナダ)
- ROGER L GAUDETTE (カナダ)
- ZHAO LI QIN (香港)
- ZHANG SHAO QING (香港)
- LI JIA CHANG (香港)
- PALANGAPPA K M (インド)
- SOMACHI RAMA SASTRY (インド)
- NEERAJ PULICAT RAMANATHAN (インド)
- LOK OI PHENG (マレーシア)
- ANN H. VINH (アメリカ)
- KANGENONELIFE LLC (アメリカ)
- CYNTHIA DAMASO CASTILLO (アメリカ)
- LIVING FOUNTAIN INC (アメリカ)
- NGOC TRAI LB PHAMDD (アメリカ)
- VAN TU NGUYEN (アメリカ)
- YVON ARSENIAULT (カナダ)

6A22

- NORMA T. KHOE (カナダ)
- AMIR NOORPOUR (カナダ)
- SABINE GAUDETTE (カナダ)
- KEE KOI KWONG (香港)
- KARISHMA R. GAMANAGATTI (インド)
- CYNTHIA CASTILLO (アメリカ)
- MT COMMERCIAL LLC (アメリカ)

6A23

- LANI WHIGAN-TAMAYO (カナダ)
- AMELYN DAMASO VILLEGAS (カナダ)
- GLASS OF LIFE HEALTH CORP (カナダ)
- SAMIR VASANT POTDAR (インド)
- LEE GUAT HENG (マレーシア)
- CARICATURE PTE LTD (シンガポール)
- HONG NGUYEN (アメリカ)

6A24

- RONULFO B. VALENCIA (カナダ)
- B.C. LTD. (カナダ)
- TRUE BENEFIT LTD. (香港)

Global E-Friends. 2018.2 (Vol.207) ¥100

発行：(株)エナジックインターナショナル広報室 (Tel.)03-5205-6030 (FAX)03-5205-6035 <http://www.enagic.co.jp>